

令和7年度 校内研究全体計画

学校教育目標 めざす生徒像

志を持ち自ら考え行動できる生徒の育成

- ① 基本的なルールやマナーを守り、秩序と責任ある行動ができる生徒
- ② 夢や希望を持ち、自ら意欲的に学習する生徒
- ③ 心身ともに健康で、他人を思いやり自他の生命と人権を尊重する心豊かな生徒
- ④ 自分の考えを持ち、切磋琢磨し、互いに協力し高めあえる生徒

生徒の実態

- ・根拠をもとに意見を述べるができる。
- ・教師の問いかけに答えようとする姿勢が見られるが、その生徒が固定化している。
- ・家庭学習の習慣が確立していない生徒ほど基礎的・基本的な内容が定着していない。
- ・チャイム席を守れるようになってきたが、タブレットの使用方法など学習規律に課題がある。

本校の教育課題

- ① 基礎学力の定着及び思考力・判断力・表現力等の向上
- ② よい人間関係を築き、いじめ防止・不登校解消を意識した学級・学年経営力の向上
- ③ 地域の構成員としての自覚と規範意識の向上

本年度の重点目標

規範意識を高め、主体的に考え・判断し、表現・行動できる生徒の育成

保護者・地域の 願い

- 生活に必要な基礎学力の定着
- 人間力を高める学力の向上
- 家庭学習習慣の定着
- 進路保障

研究主題（案）

課題の解決に必要な知識・技能を身につけた生徒の育成
～評価活動とフィードバックの場面を位置づけた
学習過程を通して～

主題設定の理由

【生徒の実態】

- ・標準学力調査などの結果から、思考力・判断力・表現力が乏しく、無解答の生徒も一定数存在。
- ・1、2年生は、ほとんどの教科で「基礎」の値も目標値や全国平均値を下回っている。
- ・基礎的・基本的な知識・技能の定着に課題。

【令和6年度の取組】

書く活動を充実させるために、見通しを持たせる小集団等の交流活動を仕組む。

○成果：書く活動に対する意欲や内容面の向上、ハードルの高さの払拭。

●課題：小集団等の交流において、意見を深めるためには、学力のバランスの取れた小集団等の構成。

【本年度の取組】

- ・知識・技能に焦点化した研究の推進。
- ・授業展開後半部から終末部で反復的な演習の場面の設定。
- ・最終末部では本時の内容の定着を確認するための評価活動とフィードバックの場面の設定。

校内研究の重点目標

- ① 課題の解決のために必要な知識・技能の定着を目指す
- ② 学びを実感できる活動を取り入れた終末部の工夫

研究の内容

- 基礎的・基本的な知識・技能の定着のための反復的な活動
- 本時の内容を確認できる評価活動とフィードバック

研究方法

(1)講師招聘による理論研究

○知識・技能の定着に効果的な指導 ○学びを実感できる評価活動とフィードバックの授業実践

(2)授業研究を通した取組

○知識・技能を定着させるための反復的な練習

○本時の学習を実感できる評価問題・活動の実践と生徒の実態をもとにしたフィードバック

(3)日常の取組

○講義型の授業からの脱却と生徒の意見・現状をもとにした授業展開の充実。

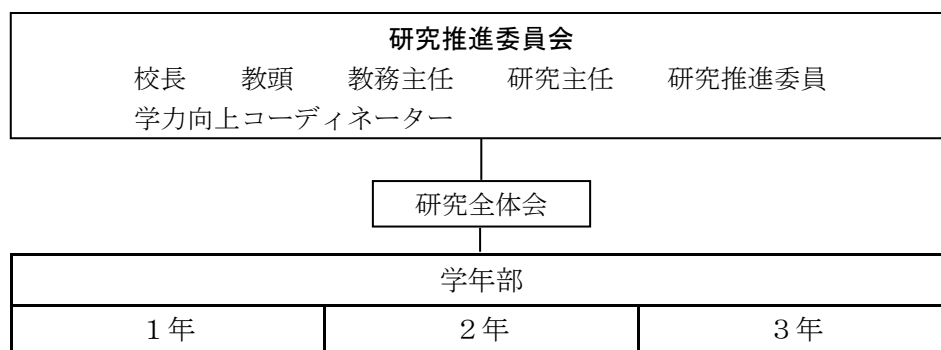
(4)共同研究体制

○教科別・領域別で協働して教材研究や指導案審議、授業参観等を行い、研究を深める。

(5)研究の有効性を検証する

○全国学力・学習状況調査、県学力実態調査、標準学力調査、定期考査などでの評価を行う。

研究組織



研究計画

学期	月	取組	内容
一学期	4	校内研修会 研究推進委員会	○主題、副主題の検討・決定 ○研究計画の検討 ○研究内容・方法の確認 ○研究授業の計画と指導案様式の検討 ○めざす生徒の姿・評価について ○学力向上プランの周知 標準学力調査(1・2年) 全国学力・学習状況調査(3年)
	5	研究推進委員会 校内研修会	○公開授業参観のポイントについて ○学習に関するアンケート内容の検討 ○指導案審議 ○校内検証授業 全員参観 講師招聘
	6	研究推進委員会	市標準学力調査(1・2年)分析 県学力状況調査(1・2年) 学力実態調査(3年) 全国学力・学習状況分析
	7	学習アンケート 研究推進委員会	○実施・集計・分析 ○学習に関するアンケートの結果について ○1学期の研修の成果と課題の確認
二学期	8	校内研修会	○学力調査結果の分析 ○1学期の研修の成果と課題の確認 ○教科経営案の見直し、修正 ○学力向上プラン(2学期)の検討 学力検査(全学年)分析 課題テスト(1・2・3年)
	9	研究推進委員会	○2学期の校内授業研・研修計画について 課題テスト分析(全学年)
	10	研究推進委員会	○指導案審議 学力実態調査(3年)
	11	校内研修担当者 授業研究会	○公開授業の参観、授業検討会
	12	学習アンケート 研究推進委員会	○実施・集計・分析 ○2学期の研修の成果と課題の確認 学力実態調査(3年)分析
三学期	1	研究推進委員会	○1年間の研究のまとめ・次年度研究の方向性の確認 学力検査(3年) 学力調査(1, 2年)
	2	研究推進委員会	○1年間の研究のまとめ・次年度研究の方向性の確認 ○R8学力向上プランの作成
	3	校内研修会	○次年度の研究主題(副主題)の暫定的決定 学力検査(1・2年)分析

○朝自習におけるタブレットドリルの活用

○公開授業の実施